

令和6年度 シラバス兼授業計画書

学科名	未来観光ビジネス学科 通信制課程	科目名	宿泊サービスとホテルマネジメントII		
授業種類	演習	履修区分	必修	履修時期	通年
単位数	2単位	担当教員	酒井浩一		
授業 内容	《授業概要》				
	<p>宿泊サービスとホテルマネジメントでは、宿泊業（特にホテル）の宿泊部門の業務（オペレーションとマネジメント）とホテル全体のマネジメントの基本を学びます。</p> <p>当科目 I では、宿泊部内に設置されていることが多い職種について学びました。ゲストにホスピタリティ溢れる対応をするために必要なゲストリレーションにおける、それぞれの職務の存在意義をしっかりと理解していただく学習を行い、客室についての研究を行います。また、当科目 II では、管理部門を中心に採り上げます。いずれの单元でもオペレーションと管理部門の密接なコミュニケーションがあってこそホテル運営が円滑になります。また、それがお客様へのホスピタリティアプローチにも繋がります。</p>				
授業 内容	《学習の到達目標》				
	<ol style="list-style-type: none"> 1 ホテル業全体のイメージを把握することが出来る。 2 宿泊部門のおかれている各職種の役割をゲストリレーションの位置内で理解することが出来る。 3 宿泊に関するハード構築について考えを深めることが出来る。 4 ホテルビジネス実務検定マネジメントレベルの受験レベルに到達する 				
授業計画					
前期			後期		
4月	オペレーションと管理部門 温度差問題を中心に		9月	会議体	
	ゲストリレーション			運営本部・支配人会議	
	リザーベーションコンシエルジュとゲストリレーション			デパートメントヘッドミーティングと運営本部・支配人会議	
5月	宿泊予約と営業部隊		10月	H検対策演習①	
	宴会サービスと営業部隊			H検対策演習②	
	人事戦略とモチベーションマネジメント①			H検対策演習③	
6月	人事戦略とモチベーションマネジメント②		11月	H検対策演習④	
	総務戦略とモチベーションマネジメント①			レビュー資料作成演習 年間予算と月次予算①	
	総務戦略とモチベーションマネジメント②			レビュー資料作成演習 年間予算と月次予算②	
7月	管理部門の予算設定とレイバートランスファー①		12月	リスクマネジメントとエマージェンシー①	
	管理部門の予算設定とレイバートランスファー②			リスクマネジメントとエマージェンシー②	
	マーケティング概論			リスクマネジメントとエマージェンシー③	
8月	サービスマーケティング概論		1月	年間のまとめ	
	シーズンナリティマーケティング概論				
	シーズンナリティマーケティング計画策定演習				
前期試験			後期試験		
教科書 参考書	教科書 ホテルビジネス基礎編（一財）日本ホテル教育センター 参考書 部署ごとに多角度から学びますので参考になる文献も多岐に及びます。必要に応じて入手しやすいものを選定して紹介していきます。				
成績評価	前期試験と後期試験の得点が評価全体中60%、課題、レポートの提出状況などが40%				
履修上の 留意点	<p>☆管理部門とオペレーションとコミュニケーションの重要性を各知識を得ながら認識することが最大のテーマになりますから、その点に関心をもって学習を進めるようにして下さい。</p> <p>私生活でも時間があるときには、なるべくホテルのロビーに足を運んでスタッフの動きを観察してみてください。見学は高価格帯のホテルをお勧めします。</p> <p>・企業実習との関係で授業計画（進度）の入れ替えを行う場合があります。</p>				